

## 施設白書に関する確認事項

資料2の<案>に記載のとおり、施設白書を地区カルテと連携させ、市民ニーズと施設情報を分析することにより、資産保有の最適化に関する取組を進めていきたいと考えております。こうした取組を進めるため、以下の点についてご意見・ご助言をいただければと考えております。

### 1 市民ニーズの把握

資産保有の最適化を各地域で効果的に行うためには、市民ニーズの把握が課題と認識しております。

地区カルテには地域ニーズや課題について一部記載があることから、地区カルテと連携を図りたいと考えておりますが、こうした市民ニーズの把握について、ご意見・ご助言をいただければと存じます。

### 2 市民ニーズと施設情報の分析

把握した市民ニーズと、施設白書の施設情報（利用状況・コスト等）を用いて現状を分析し、資産保有の最適化に繋げていきたいと考えております。

例えば、ある市民ニーズが近年高まっている一方、施設白書において利用率が低い施設があれば、その施設を市民ニーズのため活用するということが考えられますが、こうした市民ニーズと施設白書を用いた分析について、ご意見・ご助言をいただければと存じます。

### 3 対外的な資産保有の最適化の説明について

資産保有の最適化を推進するためには、市民の理解が必要不可欠と考えております。

対外的な説明としては、①資産保有の最適化そのものの説明 ②具体的な施設についての資産保有の最適化の説明の2つの段階があると考えております（イメージを以下に記載しています）。

①、②とも、「施設間の共同事業等による賑わいの創出、利用者の交流促進（施設の魅力向上）」  
「生み出されたスペースにおける新たな市民サービスの実施」といったメリットがあるため実施する、といった説明を行う（結果的に、財政負担の軽減に寄与する）ことになると考えておりますが、こうした対外的な資産保有の最適化の説明について、ご意見・ご助言をいただければと存じます。

